

姫路市下水道事業経営戦略（中間見直し）

改訂のポイント

ポイント① 「その他経営基盤強化の取組」の追加（本編P 28）

＜旧＞	＜新＞
第4章 効率化・経営健全化の取組 1 経営基盤の強化 (11) その他経営基盤強化の取組 ⑥、⑦（記載なし）	第4章 効率化・経営健全化の取組 1 経営基盤の強化 (11) その他経営基盤強化の取組 ⑥ 流入水量、水質変化に合わせた処理場運転管理の変更 ⑦ 下水放流水に含まれる栄養塩類の能動的管理の取組

「その他の経営基盤強化の取組」に⑥、⑦を追加しました。

ポイント② 「投資の合理化に向けた取組」の追加（本編P 31）

＜旧＞	＜新＞
第4章 効率化・経営健全化の取組み 2 投資の合理化 (4) 記載なし	第4章 効率化・経営健全化の取組み 2 投資の合理化 (4) 日本下水道事業団への設計、工事委託

「投資の合理化に向けた取組」に(4)を追加しました。

ポイント③ 投資計画に「ストックマネジメント計画の内容」を反映（本編P 34）

＜旧＞	＜新＞
第5章 投資計画 1 老朽化対策事業 記載なし	第5章 投資計画 1 老朽化対策事業 <u>下水道ストックマネジメント計画は、長期的な視点で下水道施設全体の老朽化の進展状況を考慮し、優先順位付けを行った上で、施設の点検・調査・改築を実施し、施設全体の管理を最適化しようとするものです。</u>

投資計画に「ストックマネジメント計画の内容」を反映させました。

ポイント④ 「投資・財政計画」の見直し（本編39ページ）

《旧》			《新》		
第6章 投資・財政計画			第6章 投資・財政計画		
1 投資事業に必要な財源の確保			1 投資事業に必要な財源の確保		
・今後の投資額の見込			・今後の投資額の見込		
項目	10年間の 投資額 (H28-R7)	50年間の 投資額 (H28-R47)	項目	10年間の 投資額 (H28-R7)	50年間の 投資額 (H28-R47)
老朽化対策事業	約 364 億円	約 2,554 億円	老朽化対策事業	約 319 億円	約 2,244 億円
雨水排水対策事業	約 203 億円	約 876 億円	雨水排水対策事業	約 338 億円	約 1,475 億円
コミプラ・ 集排浄業	約 62 億円	約 98 億円	コミプラ・ 集排浄業	約 47 億円	約 65 億円
その他(新規 下水道建設)	約 84 億円	約 152 億円	その他(新規 下水道建設)	約 121 億円	約 316 億円
合計	約 713 億円	約 3,680 億円	合計	約 825 億円	約 4,100 億円

「投資・財政計画」を見直しました。

(前回(8月に)開催した経営懇話会の内容を本編に反映させました。)

ポイント⑤ 「事業計画における指標（見込）」の見直し（本編52ページ）

《旧》				《新》			
第7章 経営戦略の進捗管理				第7章 経営戦略の進捗管理			
○ 事業計画における指標（見込）				○ 事業計画における指標（実績&見込）			
項目	H30 (見込)	R3 (見込)	R7 (見込)	項目	H30 (実績)	R3 (見込)	R7 (見込)
経常収支比率(%)	100.1	100.1	100.1	経常収支比率(%)	100.1	100.1	100.1
累積欠損金比率	—	—	—	累積欠損金比率	—	—	—
流動比率(%)	27.6	30.4	37.4	流動比率(%)	42.3	<u>33.7</u>	<u>38.7</u>
企業債残高 対事業規模比率(%)	767.3	676.5	573.8	企業債残高 対事業規模比率(%)	751.7	658.7	544.5
経費回収率(%)	100.0	100.0	100.0	経費回収率(%)	100.0	100.0	100.0
汚水処理費面(円/m ³)	147.6	146.0	143.6	汚水処理費面(円/m ³)	167.3	172.4	179.2
施設利用率(%)	64.3	63.8	62.8	施設利用率(%)	59.8	58.3	56.1
水洗化率(%)	97.6	97.8	97.9	水洗化率(%)	97.7	97.8	97.9
有形固定資産 減価償却率(%)	24.3	30.8	38.8	有形固定資産 減価償却率(%)	<u>25.3</u>	<u>29.7</u>	<u>29.8</u>
管渠老朽化率(%)	5.2	6.8	9.0	管渠老朽化率(%)	5.2	6.8	9.0
管渠改善率(%)	0.22	0.26	0.25	管渠改善率(%)	0.11	<u>0.26</u>	<u>0.25</u>
経費充足率(%)	72.8	72.7	69.2	経費充足率(%)	83.8	83.9	84.3

「事業計画における指標（見込）」を見直しました。

（※前回開催した懇話会の内容を本編に反映させました。

なお、次の2項目について、数値の修正を行いました。）

前回開催（令和2年8月）時点

項目	H30	R3	R7
流動比率(%)	42.3	45.4	52.7
有形固定資産 減価償却率(%)	30.8	35.7	43.5
管渠改善率(%)	0.11	0.17	0.23

修正（案）

項目	H30	R3	R7
流動比率(%)	42.3	<u>33.7</u>	<u>38.7</u>
有形固定資産 減価償却率(%)	<u>25.3</u>	<u>29.7</u>	<u>29.8</u>
管渠改善率(%)	0.11	<u>0.26</u>	<u>0.25</u>